シラバス（地歴科）【ホームページ・ガイダンス用】

科目名	歴史総合	学年	1	使用教材	教科書	歴史総合　近代から現代へ	山川出版社
		必履修の別（必・選必・コース選）	必		副教材	明解 歴史総合図説　ｼﾝﾌｫﾆｱ 歴史総合ノート　近代から現代へ	帝国書院 山川出版社
学科	全学科	単位数	2				
系統科目	日本史探究（3年選・4単位）、地理探究（3年選・4単位）、世界史探究（3年選・4単位） 日本史発展（3年選・2単位）、地理発展（3年選・2単位）						

【学習方法のポイント】

1 ある事象（できごと）や人物について、それを描いた絵や写真、地図上の位置などの多くの情報を組み合わせて頭に入れる習慣をつけましょう。勉強する時は資料集をいつも傍らに置いておくとよいでしょう。

2 「歴史にifは・・・ある！」。今から見れば既に起きてしまった、変えようのない事象も、その歴史的時点にさかのぼれば常に「いくつかの可能性の中から選び取られた」結果であるはずです。なぜこうなったのか、そうでない可能性はなかったのか、自分で考えてみてください。そうすれば、「歴史総合」は教科書に閉じ込められた「暗記科目」とは違う顔を見せてくれることでしょう（ただし、正確な知識ももちろん大切です）。

3 授業は週に2回だけ。しかも前半は1回の授業で数百年の年月が過ぎ去ります。短時間であっても予習・復習をして、既習内容を頭に残す努力をして下さい。

【定期ﾃｽﾄ範囲（目安）】※追加・変更することもある。

			教科書（単元）	備　考
学期	1学期	中間	【探究学習】 第1部近代化と私たち　近代化への問い	
		期末	第1部近代化と私たち	
	2学期	中間	第2部国際秩序の変化や大衆化と私たち	
		期末	第2部国際秩序の変化や大衆化と私たち	
	3学期	学年末	第3部グローバル化と私たち	

【学習サポート】

○ 「歴史総合」は「日本史」と「世界史」の融合科目であり、2年次以降に学習する「日本史」・「地理」・「政治経済」・「倫理」など、あらゆる社会科科目の基盤となります。「なぜ、どのように、結果はどうなったのか」など歴史的事象を分析・考察する力を身につけ、2年次以降の社会科科目に活用できるようにしましょう。

主書	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
及び技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
力、判断 表現力等	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
に向かう 人間性等	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
価の について	学習改善(指導)に生かす評価＝●は、毎時間行うものであり、ここには表記しない。 評定に用いる(記憶に残す)評価＝○、そのうちペーパーテストで見取る評価＝◎として記載する。（ＷＳ＝ワークシート、ＴＲＳ＝単元リフレクションシートのこと）

		大項目（問い）	中項目（「資料集」にある単元名でも可）	ＦＱ（中項目/単元を貫く問い）	小単元名と考査の位置づけ	ＭＱ（本時の問い）	評価の観点 知	思	態	時数
		歴史を学ぶ意義とは			オリエンテーション					1
					巻頭資料「諸地域世界の形成	首脳等の課題として取り組ませる				1
			(1)歴史と私たち		1.歴史と私たち「日本と洋菓子					1
			(2)歴史の特質と資料		2.歴史の特質と資料「台湾における砂糖の生産					
第Ⅰ部 近代化と私たち	近代化とは何か		(1)近代化への問い	近代化とは何か	①交通と貿易 ②産業と人口 ③権利意識と政治参加や国民の義務 ④学校教育 ⑤労働と家族 ⑥移民	各分野（交通・産業・労働・教育など）の近代化が社会にもたらした影響は何だろうか				1 1 1 1
			(2)結びつく世界	ヨーロッパとアジアの結びつきはなぜ起きたのか	1.アジア諸地域の繁栄と日本 2.ヨーロッパにおける主権国家体制の形成と第一ロッパ人の海外進出 【一学期中間考査】	アジア諸地域の歴史的発展と日本との関わりにはどのようなものがあるだろうか [illegible]	◎ ◎	○ ○	○（◎）	1 1
			(3)近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	ヨーロッパとアメリカの近代化とはどのようなものだっただろうか	1.ヨーロッパ諸国の動向と産業革命 2.アメリカ独立革命とフランス革命 3.19世紀前半のヨーロッパ 4.19世紀後半のヨーロッパ 5.19世紀のアメリカ大陸 6.南アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 7.中国の開港と日本の開国	[illegible] アヘン戦争による清の敗北が当時の日本に与えた影響は何だろうか [illegible]	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○（◎）	1 1 1 1 1 1 1
			(4)明治維新と日本の立憲体制	近代国家となるために日本がめざしたものは何か	1.明治維新と諸改革 2.明治初期の対外関係 3.自由民権運動と立憲体制	近代化を進めた明治政府は、どのような国家を目指したのだろうか 欧米諸国と近隣諸国との外交関係の違いは何だろうか 自由民権運動はどのような要求とどのような政治体制を求めていただろうか	◎ ◎ ◎	○ ○ ○	○（◎）	1 1 1
			(5)帝国主義の展開とアジア	近代化と列強への対抗のために日本が努力したことは何か	1.条約改正と日清戦争 2.日本の産業革命と教育の普及 3.帝国主義と列強の植民 4.世界分割と列強の対立 5.日露戦争とその影響 【一学期期末考査】	[illegible] [illegible] 第二次産業革命と「帝国主義」とはどのような関係があるのだろうか [illegible] [illegible]	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○	○（◎）	1 1 1 1 1
					近代化と現代的な諸課題	首脳等の課題として取り組ませる				1
第Ⅱ部 国際秩序の変化や大	国際秩序の変化がもたらし		(1)国際秩序の変化や大衆化への問い	大衆化とは何か	①国際関係の緊密化 ②アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭 ③植民地の独立 ④大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化 ⑤生活様式の変化	国際秩序の変化にともなって、アメリカやソヴィエトが影響力を強めたのはなぜだろうか。また近代に登場した大衆がもたらしたさまざまな変化にはどういったものがあるだろうか。	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○	○（◎）	1 1 1 1 1
			(2)第一次世界大戦と大衆社会	第一次世界大戦前後の社会の変化はどういうものか	1.第一次世界大戦とロシア革命 2.国際平和と安全保障 3.アジア・アフリカ地域の民族運動 4.大衆消費社会と市民生活の変容 5.社会・労働運動の進展と大衆の政治参加	第一次世界大戦は、アメリカとソ連はどのような影響力をもっただろうか 第一次世界大戦後、どのような協調体制が構築されただろうか 第一次世界大戦後、アジア・アフリカ諸地域の[illegible]はなぜ高まったのか 1920年代にはどのような変化や生活様式が広がっただろうか 権利を求める大衆の運動は、どのように社会へ広がっただろうか	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○	○（◎）	1 1 1 1 1
			(3)経済危機と第二次世界大戦	経済危機と国際情勢の悪化はどのような関係があ	1.世界恐慌の発生と各国の対応 2.ファシズムの台頭 3.日本の恐慌と満州事変 4.日中戦争と国内政治の動向	世界恐慌はどのようにして波及し、各国はどのように対応したのだろうか なぜファシズムは優勢を保持し、[illegible]体制が構築したのだろうか 日本はどのようにして中国との戦争に向かっていったのだろうか 日中戦争はなぜ拡大したのだろうか	◎ ◎ ◎ ◎	○ ○ ○ ○	○（◎）	1 1 1 1

大衆化と私たち	たものは何か	第二次世界大戦	るのだろうか	4.日中戦争と国内外の動き	日中戦争はなぜ長期化したのだろうか	◎	○	)	
				5.第三次世界大戦と太平洋戦争	第三次世界大戦はどのようにして多くの国々を巻き込み、長期化したのだろうか	◎	○		
				【三学期中間考査】					
		(4)戦後の国際秩序と日本の改革	戦後日本が国際社会復帰に向けて努力したことはなんだろうか	1.新たな国際秩序と冷戦の始まり	新たな国際秩序の確立および冷戦の国際社会に与える影響はどのようものだったのだろうか	◎	○	○（◎）	
				2.アジア諸地域の独立	冷戦下でアジア・アフリカ諸国はどのような動きを見せただろうか	◎	○		
				3.占領下の日本と民主化	占領は日本をどのように変えたのだろうか	◎	○		
				4.占領政策の転換と日本の独立	日本はどのようにして国際社会に復帰したのだろうか	◎	○		
				国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題					
第Ⅲ部　グローバル化と私たち	グローバル化が進んだ世界の課題とは何か	(5)グローバル化への問い	グローバル化とは何か	①冷戦と国際関係	第二次世界大戦後、グローバル化が伸展するにともない、各分野に生じてきた現代の課題とはそのようなものがあるだろうか。	◎	○	○（◎）	
				②人と資本の移動		◎	○		
				③高度情報通信		◎	○		
				④資料と人口		◎	○		
				⑤資源・エネルギーと地球環境		◎	○		
				⑥感染症		◎	○		
				⑦多様な人々の共存		◎	○		
				【三学期期末考査】					
		(1)冷戦と世界経済	冷戦が世界に与えた影響はどのようなものだっただろうか	1.集団防衛体制と核開発	アメリカを中心とする各陣営国の集団安全保障体制はどのように形成されたのだろうか	◎	○	○（◎）	
				2.米ソ両大国と平和共存	東西両陣営の社会はどのように変わったのだろうか	◎	○		
				3.西ヨーロッパの経済復興	西ヨーロッパの統合の特徴はなんだろうか	◎	○		
				4.第三世界の連帯と試練	第三世界の動向は、国際社会にどのような影響を与えたのだろうか	◎	○		
				5.55年体制の成立	日民党政権が経済成長を重視するようになったのはなぜだろうか	◎	○		
				6.日本の高度経済成長	高度経済成長をもたらしたものとその影響はなんだろうか	◎	○		
				7.核戦争の恐怖から軍縮へ	核兵器の開発とその抑制はどのように試みられてきただろうか	◎	○		
				8.冷戦構造のゆらぎ	1960年代、人々は何を求めてどのような運動を展開したのだろうか	◎	○		
				9.世界経済の転換	石油危機とそこからはじまる1970年代の世界経済の転換はどのようものだったのだろうか	◎	○		
				10.アジア諸地域の経済発展と市場開放	20世紀後半のアジアの経済発展を可能にしたものは何だろうか	◎	○		
		(2)グローバル化する世界	グローバル化が進んだ世界とはどのようなものだろうか	1.冷戦の終結と国際情勢	冷戦の終結はどのような背景のもとで進み、どのような影響を与えたのだろうか	◎	○	○（◎）	
				2.ソ連の崩壊と経済のグローバル化	経済のグローバル化は世界にどのような影響を与えたのだろうか	◎	○		
				3.開発途上国の民主化と独裁政権の動揺	各国の民主化にはどのような成果と課題があるだろうか	◎	○		
				4.地域紛争の激化	冷戦終結後に各地でおこった紛争にはどのようものがあるだろうか	◎	○		
				5.国際社会の中の日本	高度経済成長を終えた日本はどのような課題を抱えてきただろうか	◎	○		
				【学年末考査】					
		(3)現代の課題	現代の諸課題は何だろうか	1.現代世界の諸課題	私たちは歴史から何を学び、課題の解決に挑むべきだろうか	◎	○	○（◎）	
				2.現代日本の諸課題		◎	○		
				現代的な諸課題の形成と展望					